

英国 Royal Society International Science Partnerships Fund
「New physics discovery through ultra rare measurements with neutral kaons」
(日本側研究代表者 塩見公志、英国側研究代表者(Lancaster University) Karim Massri)
に基づく研究員公募

1. 公募職種・人員
研究員・1名
2. 研究(職務)内容
素粒子原子核研究所ハドロングループに所属し、J-PARC における K 中間子の稀崩壊探索実験を推進する。KOTO 実験のデータ取得及び解析に貢献するとともに KOTO II 実験に向けた解析及びシミュレーションコードの開発を行う。
3. 応募資格
応募時点で博士の学位を有する者、あるいは着任までに博士号の学位取得見込みの者
4. 着任時期
採用決定後できるだけ早い時期
5. 任期
単年度契約で、評価により最長で着任日から3年間の更新が可能。
※更新は次により判断する。
(1) 勤務成績、勤務態度 (2) 労働者の能力 (3) 契約期間満了時の業務量
(4) 従事している業務の必要性 (5) 予算状況
ただし、財源等の状況により上限が変更される可能性がある。
6. 勤務地
茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 東海キャンパス
7. 待遇等
原則として専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)
給与 基準年俸額 3,960,000 円(事業年度の途中で採用された場合は採用時期に見合った額)
※給与及び手当は本機構の規則によるが、経験、能力、実績に応じて決定要件を満たせば、通勤手当、住居手当を支給可能
文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金、労災保険、雇用保険 加入
8. 公募締切
2025年5月16日(金)正午必着
ただし、状況に応じて公募の締切りを延長する可能性がある
9. 選考方法
書類選考の上、必要に応じて面接を行う。
(対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。)
10. 提出書類

- (1) 履歴書
KEK 指定様式(<https://www.kek.jp/ja/resume>)よりダウンロードしてください。
※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号(2 件以上応募の場合はその順位)、電子メールアドレス及び、可能な着任可能時期を明記すること。
 - (2) 研究歴
 - (3) 発表論文リスト
和文と英文は別葉とすること。また、主要なもの(5 編以内)についてはリストに○印を付し、Web ポインタ(URL,DOI など)を記載すること。(Web ポインタを記載できない主要論文については、別刷を提出すること。)
 - (4) 着任後の抱負
 - (5) 本人に関する推薦書または参考意見書 (宛名は素粒子原子核研究所長 齋藤直人とすること)
- ※上記の書類は全て A4 判横書きとすること。

11. 書類送付先

(1) 応募資料

提出書類は PDF 形式で件名を「研究員 24-12 応募」として、高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 塩見公志(shiomi_at_post.kek.jp)まで電子メールでお送り下さい (_at_を@に置き換える)。メールのサイズは 20MB を超えないようにしてください。必要に応じてパスワード保護等を施してください。3 日以内に確認のメールが届かない場合は、必ずお問い合わせください。

(2) 推薦書または参考意見書

PDF 形式で、推薦者から直接、塩見公志(shiomi_at_post.kek.jp)まで電子メールでお送り下さい (_at_を@に置き換える)。

12. 問い合わせ先

高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所 研究機関講師 塩見 公志
e-mail: shiomi_at_post.kek.jp (_at_を@に置き換える。)

13. 個人情報の取扱い

応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続きに利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。また、ご提供頂いた関係書類は原則として返却いたしません。

本機構における個人情報取扱いは、以下をご覧ください。

<https://www.kek.jp/ja/compliance/personalinformationprotection/>

14. その他

- (1) 本機構は男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者（男女）がいた場合、女性を優先して採用します。
男女共同参画推進室 <http://www2.kek.jp/geo/>
- (2) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

以上